

令和7年度(2025年度)

札幌市立真栄中学校

第69号

令和7年(2025年)10月7日

進路だより

未来を切り拓く たくましく 心やさしい 子どもたちへ

☆北海道平取高等学校(平取町本町)☆

学校設定科目「アイヌ文化」を導入している全日制課程の公立高校です。パンフレットが届きました。ポスターを掲示しました。

「オープンスクール」(10月21日(火)午前開催)の案内も届きました。パンフレットを差し上げます。オープンスクールは中学校経由の申込となります。希望者は今週中に係へお声がけください。

★私立高校入試日程、受験科目★

北海道私立中学高等学校協会より、標記についての書面が届きました。右の表は、札幌圏の私立高校の試験日、試験内容についての抜粋です。受験を考えている私立高校のWebサイトを是非御覧ください。そして、お早めに「募集要項」を御一読ください。出願から受験当日、合格発表、入学手続の流れや、受験料、Web出願の方法についてよくわかると思います。中学校への願書の提出期間など、詳細は後日お知らせいたします。

- ・「面」＝面接、「作」＝作文、「3」＝3教科(国数英)、「5」＝5教科(国数社理英)
- ・単願(㊟)と専願(㊞)の違いについては、「[進路説明会](#)」資料10頁を御参照ください。
- ・推薦(㊤)は、学校推薦のみ、自己推薦のみ、両方を実施、と高校によって異なります。

一部の高校で「2月の単願」入試を設定しています。

ほとんどの場合、私立高校1校のみ受験＝1月に受験を終える、ということになりますが、例外があります。北海高校は、学力推薦・部活動推薦のみが1月受験、他校でいうところの単願(専願)受験という仕組みはなく、2月の一般入試と同日程での受験**⑥**となります。

また、札幌日大高校は、公立高校が第一希望で、第二・第三希望としての受験＝一般受験でも、1月受験**①**とは異なり5教科受験のみ)または通常のA日程の2月受験のどちらかを選択することができます。

少々複雑なのですが、同校を受験する御家庭には、時期がきましたら詳細を説明いたします。

一般入試がA日程の私立高校(順不同)

	単願㊟・専願㊞・推薦㊤	一般	
東海大	1/16金 ㊟3 ㊞面	2/13金	5、2月単願も同様
学園札幌	1/17土 ㊞面	2/13金	5
創成	1/17土 ㊞面	2/13金	5
山の手	1/17土 ㊞面 ㊞面	2/13金	5(スポーツ健康・未来デザインコースは3)
北斗	1/17土 ㊞面 ㊞面	2/13金	5(総合コースは3)、2月単願も同様
日本航空	1/18日 ㊞面作	2/13金	面3
静修	1/23金 ㊞面 ㊞面	2/13金	5
科学大	1/24土 ㊞面作	2/13金	5
日大	1/24土 ㊞面 ㊞面作 ①	2/13金	5(IBコースは十面)
新陽	1/24土 ㊞面 ② 課題提出	2/13金	面 課題提出 ※㊞一般ともパポートで課題免除
大谷	1/24土 ㊞面 ③	2/13金	3(音楽科・美術科は十実技)
光星	1/24土 ㊞面3or3 ④	2/13金	5
藤女子	1/24土 ㊞面2 ⑤	2/13金	5 ⑤

一般入試がB日程の私立高校(順不同)

	単願㊟・専願㊞・推薦㊤	一般	
北海	1/17土 ㊞面	2/17火	5 ⑥
北星大	1/17土 ㊞面3 ㊞面	2/17火	5
立命館	1/17土 ㊞面3 ㊞面3	2/17火	5
北星女子	1/17土 ㊞面	2/17火18水	5(Musicは十実技) ⑦
文教大	1/21水 ㊞面3 ㊞面	2/17火	5
とわの森	1/23金 ㊞面3 ㊞面作	2/17火	3
第一	1/24土 ㊞面3	2/17火	5
龍谷	1/24土 ㊞面作 ㊞作	2/17火	5(未来創造コースは3)、2月単願も同様

- すべての高校が、「Web出願」です。
- ①** 推薦Ⅲ(自己推薦)は5教科 ※前述の通り

② 保護者同伴による面接

③ 音楽科・美術科は十実技(事前認定で免除の受験生多)

④ 専願1・専願2は面接と3教科、専願3は3教科

⑤ 「2」=数英、寄宿舎希望者のみ保護者同伴による面接

⑦ 2/18水に実技(事前認定で免除の受験生多)
- 面接試験の有無、筆記試験の5or3教科、ということだけで受験校やその高校内でのコースを選択することはないと思いますが、参考にしてください。
- また、単願・専願・推薦での合格者に、一般入試を受験することを義務づける高校**①**、受験を任意とする高校**②**、不要(不可)とする高校、とさまざまです。**①・②**で、再度受験料が必要になることはありません。当然ながら、2月の点数によって1月の合格が取消になることはありません。
- ①**～具体的な学力(得点力)を知りたい、という高校側の考え方のようです。
- ②**～点数による特待生制度を設けている高校の多くが任意での受験、としています。